

あさひ製菓 100周年を迎え

果子乃季ブランドロゴ変更とテレビCMを一新

新ブランドコンセプトは『山口のしあわせな時間の真ん中をつくる』。

あさひ製菓株式会社（本社：山口県柳井市 代表取締役社長：坪野恒幸）は、2017年4月1日より果子乃季ブランドロゴを変更。同時にテレビCMも新たに製作したものを公開する。

今回新しくなったロゴ



同社は今年100周年を迎え、今まで以上に果子乃季のブランド価値を高めていけるよう、ブランドロゴの変更とテレビCMを一新した。

新ブランドコンセプトは『山口のしあわせな時間の真ん中をつくる』。

お菓子を中心に、時代にあった「おいしさ」と「おもてなし」を提供し、人が集まり、笑顔が広がる「しあわせの真ん中」を山口につくるということから決定した。

旧ロゴは2006年から使用しており、ひし形のマークは柳井市の白壁の街並みにある「なまこ壁」をモチーフにして作られた。一方、新たに決定したロゴのシンボルマークは、県の花となっている夏みかんの形と果子乃季の代表商品月でひろった卵の形をモチーフに、山口県を代表する菓子店であることを表現している。

新ロゴは4月1日より本格的に使用していく予定。果子乃季総本店の店舗看板は3/27AMに変更する。

新CMの1シーン



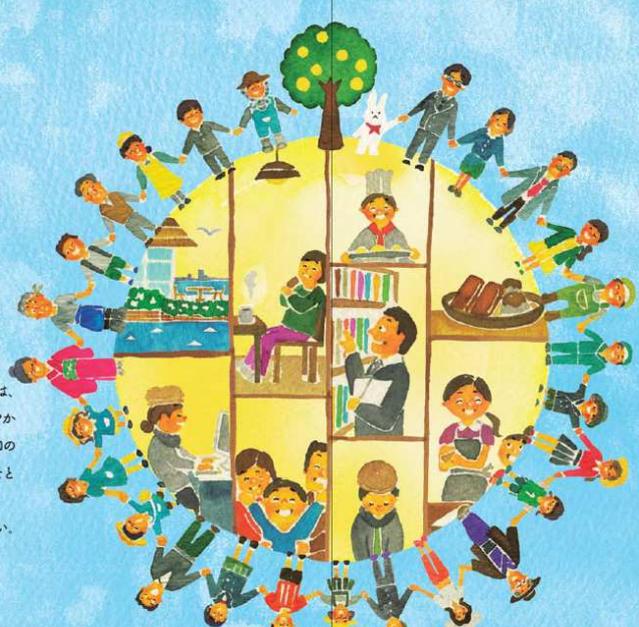
新たなブランドコンセプトを元にテレビCMも作り直しを行った。「おかしのなる木」編と名付けたCMはアニメーションで同社のメイン商品月でひろった卵と新ブランドコンセプトを表現している。イラストレーターの設定、ナレーター、音楽など随所にこだわりを見せたCMとなっている。新CMは4月1日から放送予定。

同時にWEBでロングバージョンも公開予定。

今回のCMおよびロゴデザインを担当したのは大手広告代理店 博報堂（本社：東京都港区 代表取締役社長：戸田裕一）。ブランドのコンセプトづくりから携わり、約1年かけて完成した。

今回製作した CM およびロゴともに非常にクオリティが高く、とても満足しているので一人でも多くの方に見ていただきたい。

お菓子本来の価値は「日常に特別感と笑顔をもたらす」ことであり、ちょっとしたうれしいことがあったときから、人生の節目となるような大事な時まで、どんな時でも安心して楽しく利用ができるお菓子屋でありたい。親しみやすさとちょっとした特別感を両立したブランドとして山口県代表になっていきたいとしている。



山口の
「しあわせな時間の真ん中」
をつくる。

おいしい実のなる木のように。
果子乃季の「果」は「果実」の果。
果子乃季の「季」は「季節」の季。
季節がめぐるとき、おいしい果実をつける木の下には、
自然と人が集まります。四季を思い、お互いのすこやかな成長を祝い、そこに、よろこびが広がります。山口の人たちが、憩い、くつろぎ、ここに生まれてよかったと思える場所でありたい。
山口のしあわせな時間の中心を、お菓子で彩りたい。
私たちはそう考えています。
おいしい実のなる木のように。
私たちは、しあわせの真ん中をつくっています。

みんなを笑顔に。毎日を特別に。
お菓子を食べながら怒っている人を、見たことはありません。大人も、子供も、女性も、男性も。
お菓子には、人を笑顔にする力があります。何かいいことがあった日、がんばった日、記念日や、春夏秋冬の節目の日、お菓子があることで、なにげない日常が、ちょっと特別な日に変わります。みんなを笑顔に、毎日を特別に。私たちは、しあわせの真ん中をつくっています。

楽しいから、新しいことを。
あさひ製菓は、大正6年の創業以来、100年近くお菓子をつくりつけてきました。
しかし、私たちは、自分たちを「老舗」だと思ったことはありません。初心を忘れず、変化をおそれず、時代にあったおもしろさとおもてなしをお届けしたい。
…そう言うと、少し大げさかもしれません。本当は、一つのところに立ち止まるより、新しいことをする方が、その方が楽しいから、チャレンジをつづけています。まず、自分たちが楽しむこと。それ以上のしあわせを、お客様にご提供すること。楽しいから、新しいことを、そんな気持ちで、しあわせの真ん中をつくっています。

この件に関するお問合せ先

あさひ製菓株式会社 浜岡までお願いいたします。

TEL 0820-22-0757 FAX 0820-22-3875 Email info@kasinoki.co.jp

<http://www.kasinoki.co.jp>